

いわみかぐら

石見神楽

石見神楽の魅力

石見神楽は、日本の神楽の
儀式の1つで、

日本神話などを題材に
演劇している

大蛇の工夫

大蛇の胴体は、和紙と竹で
作られている体の長さは、
約17メートルある

衣裳について

石見神楽の衣裳は、ほかの神楽
より豪華で、たくさんの金糸、
銀糸が使われている

島根県・浜田市



石見神楽(西村神楽社中)HP



浜田市立第三中学校 HP

石見神楽

島根県浜田市



【石見神楽とは?】

日本神楽様式の1つ。
島根県西部と広島県北部
において、伝統芸能として
受け継がれている。
日本神話などを題材とし、
演劇の要素を持つ。

【衣裳】

1着で300万ぐらいする
ものもある。
作り方は全て手縫いで
ミシンなどは、
使われていない。

【演目】

演目は、33演目ある。
(八調子演目)
現在は娯楽要素の強い
華やかな演目が、
好まれている。



(大蛇)

須佐之男命(すさのおのみこと)が
ヤマタノオロチを倒す。

(道返し)

鬼を許して正しい道に返す。



石見神楽(西村神楽社)HP



浜田市立第三中学校HP



石見神楽

石見神楽は、島根県石見西部に伝わる伝統芸能です。神楽で使われている弓などは、浜田市の自然から取れた竹などを使って作られています。



お面

お面は、石州和紙が使われています。また、お面はとても高価なものもあり約20万円する物もあるそうです。



浜田市立第三中学校



石見神楽



JAPAN HERITAGE

日本遺産

いわみかぐら

石見神楽

を世界へ



石見神楽とは？

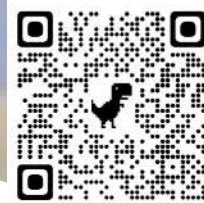
石見神楽とは、島根県西部に伝わる伝統芸能で主に日本神話を題材として作られた演劇の要素を持つ物で室町時代後期に既に演じられていた古くから石見地方に伝わる舞

石見神楽の魅力！！

ゆったりと神事性が高いものから、太鼓や笛のリズムのテンポに合わせ、華麗に舞う舞い手の姿に圧倒される演出性が高いものまで幅が広いです。

詳しくは

石見神楽



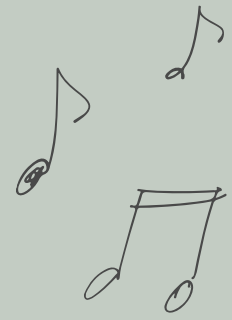
兵田市立第三中学校



石見神楽

で検索！！

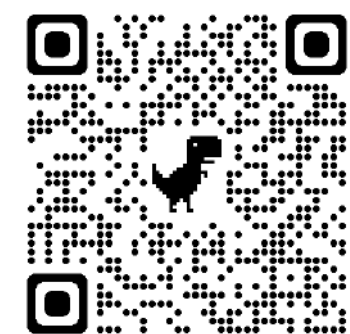
石見神楽



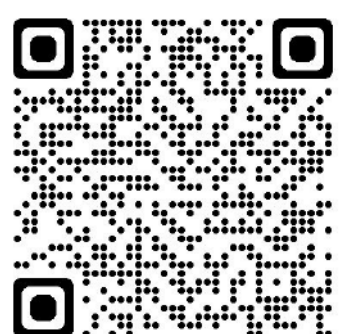
石見神楽は島根県浜田市で生まれました。また1884年に国学者が長浜人形師に神楽面の製作を依頼したことが石見神楽の始まりです。石見神楽は木彫り面よりも石州和紙を使った長浜面の方が軽いので長浜面を用いることが多いです。石見神楽の衣裳は、細川衣裳店が衣裳を開発しました。



石見神楽の笛は、自作が多く、今は技術保持者によって製作されている。また竹の大きさや節の長さで音階が変わる繊細な楽器なので伝統技術のひとつです。



浜田市立第三中学校



石見神楽

島根県

石見神楽について

石見神楽とは

日本神話を題材に独特の哀愁あふれる笛の音、活気あふれる太鼓に合わせて、金糸銀糸を縫い込んだ豪華絢爛な衣裳と表情豊かな面を身につけて舞う、石見神楽は、島根県西部の石見地方に古くから伝わる伝統芸能です。



お面について

石見神楽で、使用される神楽面には、主にこの地に伝わる製法で漉かれた石州和紙が素材に使用されています。型を用いて、粘土を造形する工程にヒントを得て、脱活と呼ばれる技法に活路を見出して和紙面への昇華を見ました。



演目の種類

石見神楽の演目は、約33演目あります。石見神楽の数である演目の中には、オリジナルの創作神楽というものが存在します。歴史の中の武勇伝であったり地域ゆかりのものであったり様々です。



島根県
浜田市



石見神楽



石見神楽とは？...

石見神楽は、日本の神楽の様式のひとつで、島根県西部と広島県北西部の伝統芸能です。

石見神楽の魅力とは？...

「勇壮で華麗な舞」「軽快で早いテンポの囃子」が特徴で、金糸銀糸をつかった荘厳な衣裳や、石州和紙で作った表情豊かな面も魅力のひとつです。

please take a look

انظر

看一看

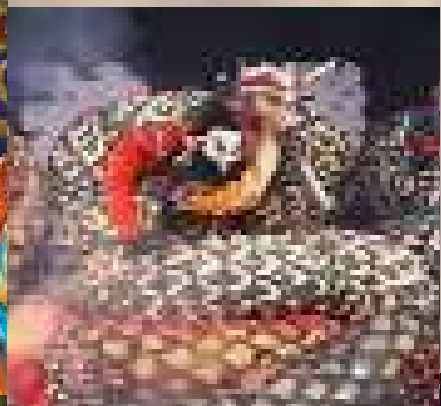
みにきてねー



浜田市立第三中学校



石見神楽



島根県
浜田市の
伝統芸能!!

石見神楽の魅力

石見神楽には色々な魅力があります。神楽を舞う時には、どれだけ鮮やかに舞えるか、どれだけ綺麗に見せれるかを工夫しているそうです。

お面の魅力

お面には色々な工夫がされています。お面が割れないように石州和紙を何枚も重ねています。色々な表情のお面があり、お面の傷など面白みがあるので、傷がついたまま舞います。

衣裳の魅力

衣裳は多くの時間がかけています。一針一針人の手で、縫われています。どれも華やかに見せられるかを工夫しているそうです。



QRコードはこちら! →



石見神楽(国村神楽社)HP

浜田市立第三中学校HP

大蛇

体長17メートルの大蛇を一人で動かしている。提灯のつくりと似ていて和紙と竹で作られている。

中の人

お面の人になりきって役を演じている。お面で視野がせまく重たい衣裳を着ている。

石見神楽

お面

和紙で作られている。そのため軽くて丈夫でにできています。職人さんの手作りで表情などが異なり全く同じお面はない。

衣裳

一針一針人の手で刺繍されているため、根気がある。立体的に刺繍され目玉はガラスになっている。そのため豪華な衣裳になっている。

石見神楽とは

島根県浜田市で生まれた伝統芸能で、地域の人達に親しまれている。古事記・日本書紀を原とする神話ものが加わっていて演目が多彩な神楽



浜田市立第三中学校



石見神楽



島根県

いわみ

かぐら

浜田の魅力；石見神楽



石見神楽とは、日本神話や古事記を題材に古くから伝わる伝統芸能です。

神事舞や神々の武勇を舞うその演目は、30演目以上にのぼり、受け継ぐ団体は現在130を超えます。

大蛇が火や煙を吹くといったリアルな演出や、善と悪の合戦といった分かりやすいストーリーで誰が見ても楽しくなるような演技や楽器で繰り広げられる事が特徴です。

衣裳について

石見神楽で使われている衣裳では代表として細川神楽衣裳店などが衣裳を作っています。日本の神楽の中でも珍しい派手な衣装が特徴的です。

面について

江戸時代までは木彫りの面を使っていたが、それ以降、和紙の面になり、とても軽く、少々たたいても壊れない耐久性になり、使い勝手がいい面になりました。

道具について

石見神楽で使われる楽器は主に大太鼓・小太鼓・手拍子・笛の4つになります。弓や鬼棒、刀なども神楽道具とされています。

多くの人から愛され続けているこの石見神楽は、2019年に石見神楽の成り立ちを取り巻く環境が日本遺産に登録され、その価値を認められました。



浜田市立第三中学校



石見神楽

石見神楽



石見神楽は、島根県浜田市が生み出した伝統
芸能です。道具などは、自分たちが
森に行って弓矢なら竹を取って帰って、
弓を作り、てんがいは、神楽紙という
紙で色とりどりに作っています。



衣裳は、細川衣裳店さん
が丁寧に縫っています。
値段は、1着300万円

お問い合わせ
こちら



石見神楽(西村神楽社中)HP



浜田市立第三中学校 HP

石見神楽 の魅力



【石見神楽とは】
石見神楽は、日本の神楽の様式の1つで日本神話などを主にしており、他の神楽と違って豪華な衣裳という魅力もある。



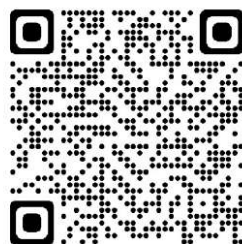
【石見神楽の小道具】
石見神楽では、ほとんどが石州和紙で作られ多くはお面に使われている。そして木の面より石州和紙のお面のほうが壊れにくく軽い。そして神楽で使われる。笛は誰でも吹けるように、竹を使って工夫して使っている。

細川勝三

細川勝三は、衣裳を明治後半まで使われていた染物の衣装から、豪華な刺繍の入った衣裳へ改革したり、神楽で使う花火を工夫して作ったりとすごく根気のいる仕事をして石見神楽の代表的な物をこよなく愛した人物。

衣裳の工夫

石見神楽の衣裳は、ほかの衣裳より豪華です。そして、それぞれの衣裳に演目や人物にちなんだ図柄があり面白いです。



石見神楽(西村神楽社中)HP



浜田市立第三中学校 HP

石見神楽

石見神楽は島根県浜田市で生まれました。石見神楽はほかの神楽と違って衣裳がとても派手です。石見神楽の衣裳のほとんどは細川衣裳店の方々が情熱と研究と経験を積み重ねて開発した衣裳です。細川衣裳店の衣裳は裸電球の下で陰影が浮かび上がるような立体的な造形で作られています。

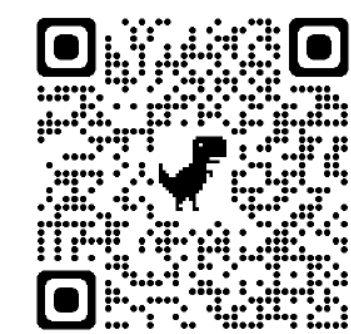


石見神楽のお面

石見神楽では木彫面よりも石見神楽・長浜面を用いることが多く、またそれが石見神楽の大きな特徴です。



島根県浜田市



浜田市立第三中学校



石見神楽



SHIMANE

日本遺産 構成文化財

石見神楽

いわみがくら

STORY #079

神々や鬼たちが躍動する神話の世界
～石見地域で伝承される神楽～

特徴

石見神楽は島根県浜田市で生まれました。演劇性を強めた大衆的な芸能として発展しています。一般的な神楽のイメージとは一線を画した「軽快かつ激しい舞い」が特徴で盛んな石見地方では子供から高齢者まで幅広く人気がある。



衣裳

金糸銀糸による様々な意匠が所狭しに縫い込まれている刺繍仕立ての衣裳は細川衣裳店の人々が情熱と研究と経験を積み重ねて開発した。



石見神楽(西村神楽社中)HP



浜田市立第三中学校 HP

石見神楽

神楽の広がり

神楽は全国に
3000ヶ所あります。
その中でも
石見地方140ヶ所
もあります
浜田にはそのから
60ヶ所あって
とても盛んです

ぜひ浜田市

ホームページはこちら

の神楽を 見にきて ください



石見神楽(西村神楽社中)HP



浜田市立第三中学校 HP

いわみかぐら

石見神楽 について



島根県・浜田市

衣裳の魅力

石見神楽の衣裳は、立体的で華やかです。衣裳1つ1つの中にも物語があり、いろいろな色や柄があります。また、1針1針手縫いで綺麗に縫われています。他にも、布と布の間に綿をつめ、立体にしたり大蛇の目の部分はガラスで作られています。1つの衣裳に多くの時間がかけてられています。



神楽のリズム

石見神楽のリズムは、テンポが速く、あまり遅いリズムがありません。音楽には、大太鼓、小太鼓、笛など多くの楽器が使われています。1つ1つの舞台に合った音楽を演奏しています。音楽の中で特に重要なのは、小太鼓です。小太鼓がリズムを取っているのでリズムを忘れないように覚え方を工夫して演奏されています。



お面の工夫

昔のお面は、木を彫って作られたお面で、とても重いです。衣裳だけでも重いのに、更に重いお面をかつぶって舞うのはすごく大変なので、お面を軽くするために研究が重ねられ、和紙の軽いお面が作られました。木彫りのお面は、少しの衝撃で壊れてしまうけれど和紙のお面は、とても丈夫です。このように、たくさんの工夫をして今のお面が作られました。



石見神楽(西村神楽社中)HP



浜田市立第三中学校 HP

石見神楽



お面について

石見神楽のお面は、『和紙』でつくられている。

- ・和紙でつくると…

丈夫で軽い！！

笛について

- ・竹の太さ，筋の長さ，孔の大小と位置などで音階が変わる繊細な楽器
- ・石神楽笛は篠笛に比べて息の強弱による抑揚とリズム表現がつけやすい

大蛇について

- ・長さ…17メートルある
- ・和紙をはってつくっている
- ・様々なエンターテインメントで広がっている

衣裳について

- ・衣裳は、それぞれの登場人物によって『柄』が違う
- ・また衣裳は職人さんの手で手縫いされています



浜田市立第三中学校



石見神楽

島根県浜田市



石見神楽について

石見神楽とは？

島根県の伝統的な芸能です。大蛇や塵輪など約40個の演目があります。

お面

石見神楽のお面は、全て和紙で作られ、長い時間をかけて作られています。粘土を壊して作られています。

衣裳

石見神楽の衣裳は、一針一針丁寧に縫われていて、重さは10キロから15キロあります。



浜田市立第三中学校



石見神楽

